

## JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.212)

### 1. PCB処理安全監視委員会について

11月1日(月)に、令和3年度第2回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が豊田PCB処理事業所で開催されました。

今回の監視委員会は新型コロナウイルスへの対応として、参加者を監視委員会委員、豊田市、愛知県、環境省及びJESCO等に限定するとともに、換気の徹底、手指のアルコール消毒、マスク着用をして開催されました。

豊田事業所の処理は、順調に進んでいますが、豊田事業地域における処理完遂及び北九州事業地域で事業終了後に新規発見された大型コンデンサー等の処理を行うため、環境大臣から豊田市長に今年9月22日に要請書が提出され、環境省から以下の3点の要請内容について説明がありました。

1つ目は、事業終了準備期間(令和5年度から7年度末まで)のうち、大型コンデンサー等の新規発生に備えて5年度末まで、PCB処理を継続すること。

2つ目は、北九州事業所の処理対象エリア内に保管されているコンデンサー等について、JESCO豊田事業所と大阪事業所で処理すること。

3つ目は、豊田事業所の施設の解体撤去の完了時期を令和7年度末から延長すること。



JESCOからは、解体撤去に時間を要する理由について説明しました。

この説明について監視委員会委員から質問や意見が出されました。

豊田市からは、地域住民の方々のご意見を踏まえ豊田市としての対応を決めていきたいとの発言がありました。

また、安全監視委員会に作業部会を設置し、この作業部会で解体撤去の内容や期間等について確認することとなりました。

## 2. 一宮市による豊田PCB処理事業所視察

10月26日(火)に一宮市廃棄物対策課の視察が行われました。



一宮市は今年4月1日から中核市となり、東海地区の4県と8政令市からなる東海地域広域協議会の一員となって一宮市内のPCB廃棄物の処理を促進されています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、豊田事業所の視察が延期されておりましたが、緊急事態宣言が解除されたことを受けご視察されました。

当事業所の処理施設の視察をととしてPCB廃棄物が安全・確実に処理がされていることをご確認いただきました。



## 3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検を行います

当施設では、11月15日(月)から12月24日(金)まで、40日間をかけて秋期定期点検を行います。

### ●災害防止協議会の開催

定期点検に先立ち、11月8日(月)に「災害防止協議会」を開催しました。

この協議会は、定期点検期間中の作業において絶対に労働災害や漏洩トラブルを発生させないことを目的に開催しています。

高所や酸欠の恐れのある場所で安全に作業を完了するためのルールやJESCO特有のルールなどを確認しました。

また、開催に際しては会場の換気を行い、検温、手指の消毒などを徹底して新型コロナウイルス感染症にも配慮しました。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

